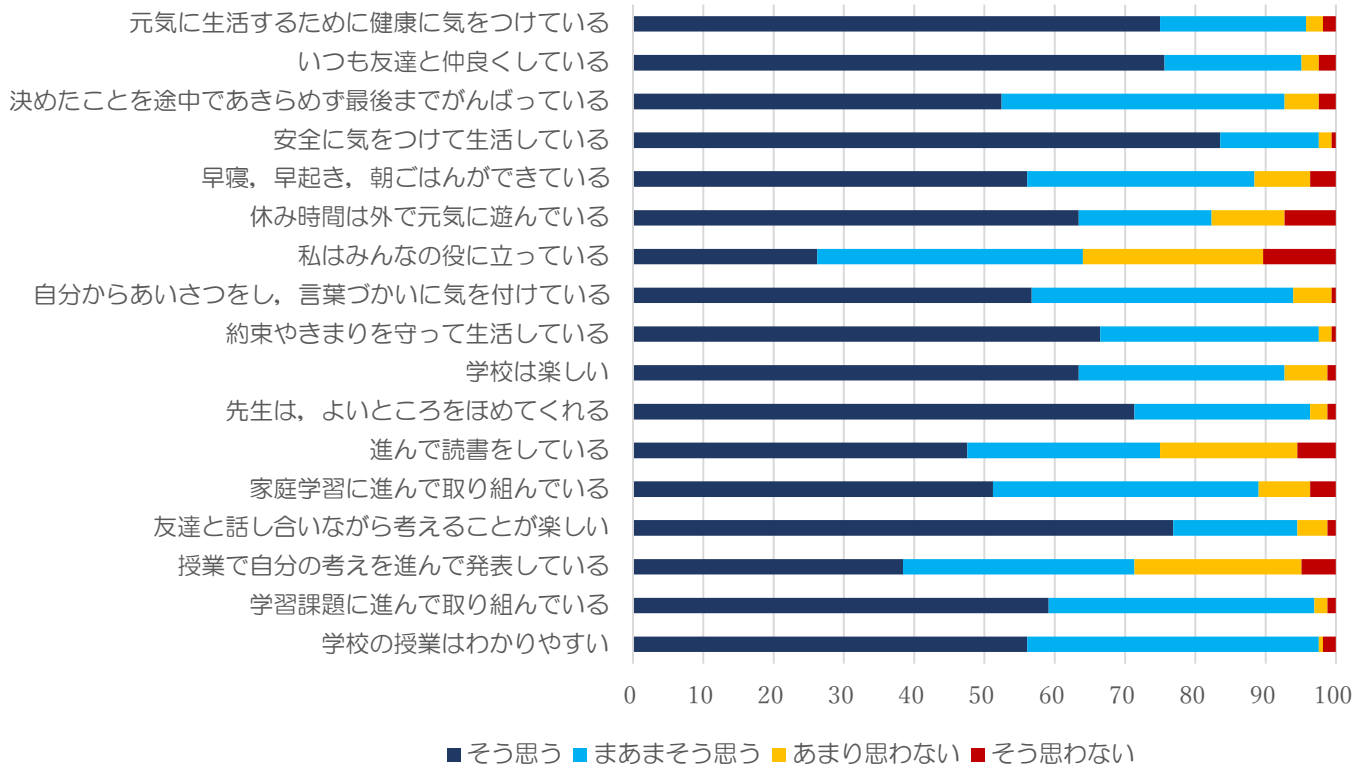




学校評価について

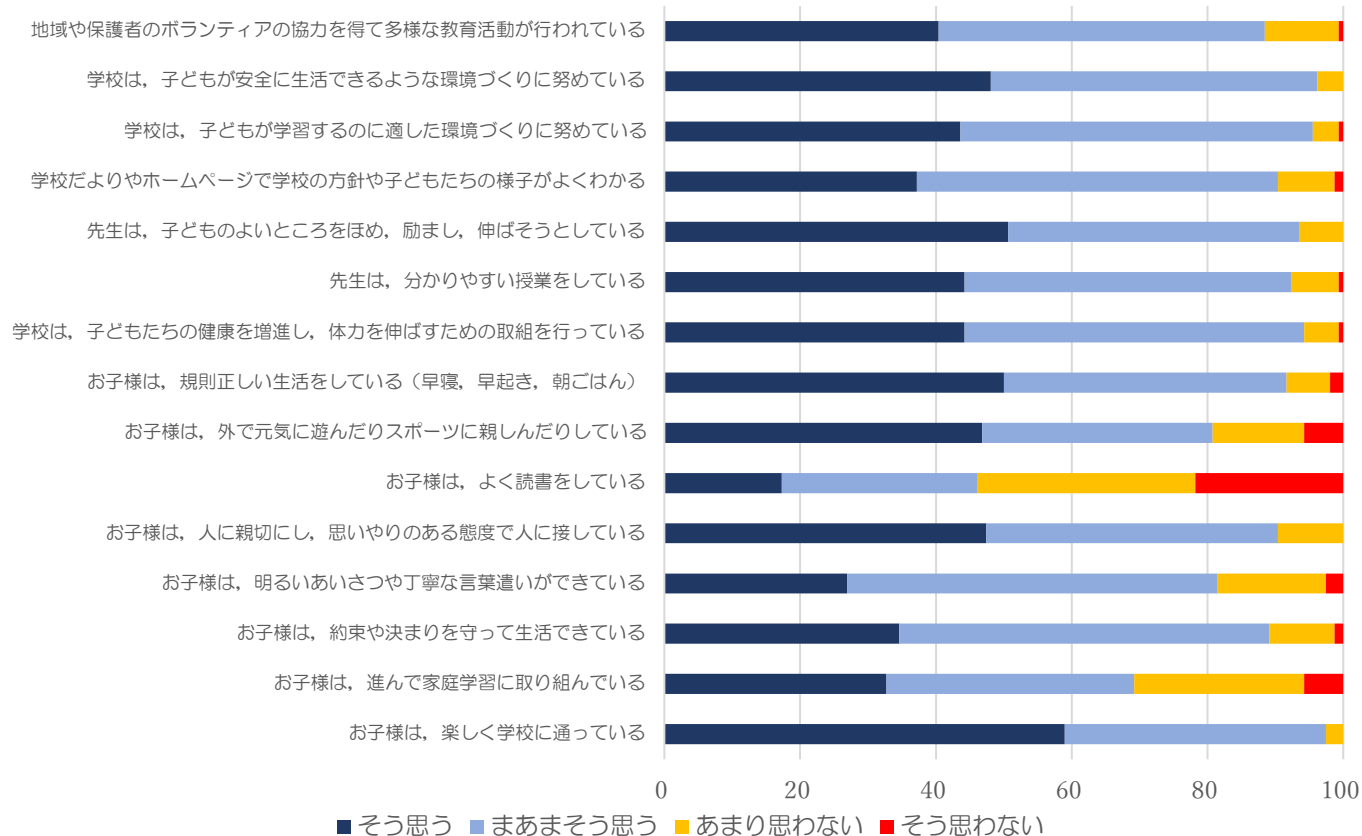
先日行った「学校評価アンケート」に、ご協力いただきましてありがとうございました。アンケート結果、分析、改善策等をまとめましたので、ご報告いたします。

学校評価アンケート（児童）



- ・「授業はわかりやすい・課題に進んで取り組んでいる・話し合いながら考えることが楽しい」の項目が、どれも9割を大きく超えており、ほとんどの児童が、授業に意欲的に取り組んでいることがわかり、大変うれしく思います。また、「学校は楽しい」と答えている児童も9割を超え、生き生きと学校生活を送っているようです。今後も一人一人が楽しい学校生活が過ごせるよう、全職員で支援していきたいと思ひます。
- ・「自分の考えを進んで発表している」では、伝え方がわからない、みんなの前で話すのが恥ずかしい、自信がない等発表できない児童がいるようです。自分の考えをタブレットに書いて伝える等、ICTを活用したり、少人数の場での発表を多く体験させたりすることで自信をつけさせ、誰もが進んで自分の考えを言える学級の雰囲気づくりを行っていきます。
- ・「進んで読書をしている」では、学校で読書の時間は確保していますが、家では、なかなか読書時間を作れないようです。学校司書や図書委員とも連携してイベントを企画したり、学習の中でもいろいろな本に出会わせたりして、本を読む機会を増やしていきたいと思ひます。
- ・「家庭学習に進んで取り組んでいる」では、「家庭学習の手引き」を使い、学年に応じた家庭学習を進めてきました。また、自分で丸付けする習慣も身に付けさせているところです。家庭学習は、家で勉強する習慣をつけることが重要です。毎日自分から机に向かえるようにしていきたいと思ひます。
- ・「私はみんなの役に立っている」という項目で、肯定的な回答の割合が低いです。お互いを認める場を設定したり、代表委員会や縦割り班活動など児童主体の活動を取り入れたりしてきましたが、まだまだ自己肯定感が育ってきていないようです。今後も、縦割り班活動だけでなく、授業や行事を通して、一人一人に達成感をもたせることのできる場の設定を工夫していきたいと思ひます。

学校評価アンケート（保護者）



本校では、楽しい学校・安全な学校を目指して教育活動を行っています。保護者のアンケートでは、「楽しく学校に通っている」で、そう思う・まあまあそう思うが97.4%と、9割以上の児童が楽しく学校生活を過ごしていることが分かり、大変うれしく思います。また、「安全に生活でき、学習するのに適した環境づくりを行っている」でも、9割以上の保護者の方が肯定的な評価をしてくださっています。今後も、子どもたちの健やかな成長のため、全職員一丸となって頑張っていきたいと思えます。

【家庭学習・読書について】

家庭学習や読書については、学校と家庭が連携して、声掛けしていくことが必要だと思えます。家庭学習は、短い時間でも学習を習慣化することが大切です。個別に対応しながら、自分で学習を進められるよう支援をしていきます。また、想像力を豊かにし、語彙を増やして読解力を身に付けるために、朝の読書の時間を大事にしていきたいと思えます。様々な場面で本に触れる機会を設け、読書好きの子どもたちに育てていきたいと思えます。

【あいさつについて】

委員会の児童を中心にあいさつ運動を展開し、校内では挨拶のできる子が増えてきました。しかし、地域の中でも自然とあいさつができるまでには至っていません。地域でお世話になっている方にも自分から挨拶ができるよう継続して支援して行きたいと思えます。ご家庭でも大人が率先垂範し声掛けをお願いいたします。

※ 自由記述につきましても、きまりや行事について、学年だよりや宿題について等、多数ご意見をいただきました。

きまり（防寒対策について）は、学校便り(11号)で、対応についてお知らせしていますのでご確認ください。また、月の行事予定については、印刷したのもも配付いたします。なお、子どもたちの様子については、ブログや学校だより等で毎日配信させていただいておりますので是非ご覧ください。

宿題の負担が大きいというご意見もいただきました。子どもたちの実態に応じて、個別に対応していきたいと思えますので、担任までご相談ください。授業についても、実態に応じた分かりやすい授業づくりを目指していきたいと思えます。

最後に、先生方が熱心に指導してくれていると励ましの言葉もたくさんいただきました。ご意見は真摯に受け止め、学校が子どもたちのより良い成長の場となるよう改善を図って行きたいと思えます。ご協力ありがとうございました。